

令和2年第3回定例会

一 般 質 問

古殿町議会

令和2年第3回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
9 月 16 日	1	野 崎 喜 彦	無 所 属
	2	佐 藤 弘 信	無 所 属
	3	佐 川 勇 司	無 所 属
	4	藁 谷 直 吉	無 所 属
	5	岡 部 淳 一	日 本 共 産 党

番号	質問者	質問事項	要 旨
1	4 番 野崎 喜彦	1. 災害発生等に対する対策・対応について (町 長)	(1) 昨年10月の台風19号による被害復旧の状況は。 (2) 「ハザードマップ」を町民に周知できるのはいつか。 (3) 県中防災訓練が中止となったが、町独自の避難訓練の予定はないのか。 (4) 2避難施設の非常用電源設置工事を早期に実施すべきと思慮するが予定は。 (5) 台風19号の襲来を教訓とした「地域防災計画」の見直しは済んでいるのか。 (6) 「避難指示に一本化」に向けた今後の取り組みは。 (7) この秋から冬にかけて新型コロナとインフルエンザの同時流行が懸念されているが、町としての対応は。
		2. 町が独自に目指す地域活性化対策について (町長・教育長)	(1) 新型コロナウイルス対策による町財政への影響と今後は。 (2) 先が見えてこない旧保育所跡地の宅地造成の現状と今後は。 (3) 基本計画策定などで見えてきた「道の駅」の現状と今後の事業スケジュール(案)は。 (4) プレミアム付き商品券の事業委託の成果をどう捉えているのか。 (5) 「古殿町ブランド農産物認定制度」の内容と実績及び現状は。 (6) 学校教育の「オンライン授業」開始に向けたスケジュールは。 (7) 農作業を維持するための大型特殊免許の取得について、行政の助成を求める声がありますが、支援を実施する考えはありませんか。
2	6 番 佐藤 弘信	1. 防災対策について (町 長)	(1) 昨年の台風19号の被災箇所の復旧状況はどのようになっているか。 (2) 過日、町と町消防団で避難所設営訓練を行いました。が、どのような目的で行ったのか。 (3) 今年度ハザードマップを作成することになっているが、どのような状況か。 (4) やぶさめアリーナにバックアップ電源の設置がされるが、どのような状況か。 (5) 避難・誘導は具体的にどのように行うのか。

番号	質問者	質問事項	要 旨
2	6 番 佐藤 弘信	2. 公共交通体系の構築について (町 長)	(1) 町として、現在の公共交通体系の現状をどのように捉え、今後に対して、どのような方向性を持っているか。 (2) 令和元年度の委託内容はどのようなものであったのか。又その成果は。 (3) 令和2年度の委託内容はどのようなものか。 (4) この事業は今後委託した成果をもとにどのように進めていくのか。
3	11 番 佐川 勇司	1. 現在、進行中の各事業の展開について (町 長)	(1) 町活性の拠点としての期待がかかる新たな道の駅整備計画は、どのような展開か。 (2) 移住定住促進政策の一環でもある宅地分譲整備は、どのような展開か。 (3) コスモス荘の整備工事の進捗状況は。 (4) 高齢者居住施設の展開と利用時期は。 (5) 論田小跡地利用のバイオマス発電の展開は。
4	5 番 藁谷 直吉	1. 蜂刺され事故防止の考えは (町 長)	(1) 町として、過去5年間、蜂に刺され、救急車で病院に搬送された町民はいるのか。 (2) 今後、町として蜂刺され防止対策についてどのように考えているのか。
		2. 農業機械による事故防止について (町 長)	(1) 町に登録している小型特殊自動車は何台か。 (2) 町内で、農作業中に農業機械などにより負傷する事故は発生しているか。 (3) 草刈り機やチェーンソーなどの事故防止についての考えは。 (4) 安全フレーム装着の無いトラクターが農作業しているが事故防止についての考えは。 (5) 公道を、トラクターが、後部に農耕用トレーラーをけん引して農業機械を積載しているが事故防止についての考えは。
		3. 図書館所蔵の書籍をデータ管理する考えは (町長・教育長)	(1) 前年度に比べて図書館の書籍利用状況は。 (2) 図書館所蔵の書籍をデータ管理する考えは。 (3) コロナ禍の3密回避からパソコン（スマホ、携帯電話）などで書籍を借り入れする考えは。 (4) 小中学校等に配置されたタブレットの活用は学校教育以外に活用を考えているのか。

番号	質問者	質問事項	要 旨
5	9 番 岡部 淳一	1. 現時点におけるコロナ対策・対応の問題点は (町 長)	(1) 感染防止にこれまで取り組んだ事・現段階で取り組んでる事は何か。 (2) お盆の帰省対策への反応と検査の結果は。 (3) 発熱外来と町民の関わり、現時点での状況は。 (4) 町民に向けたPCR検査の方向性はどうなるのか。 (5) コロナ対策の経済及び生活支援、これまでの対応認識は。 (6) その認識を通して国の2次補正での基本的考えと具体は。 (7) コロナによる地方移住がにわかに出てきたが、認識と考えは。 (8) 今後感染が拡大するという冬場のコロナとインフルエンザへの対策は。
		2. 大雨と台風などの予防対策の考え方と取り組み (町 長)	(1) 昨年度台風被害の復旧工事の進捗状況と今後の見通しは。 (2) 河川の越水対策で進められてきたことは何か。 (3) 被害を受けた箇所での2次被害を防ぐ対策は。 (4) ハザードマップはできたのか。 (5) 避難所とその備えは、ぬかりなく手配済みか。 (6) 高齢者、障がい者、子どもたちへの特段の配慮は手配済みか。 (7) 町として今やらなければならない防災対策は何か。
		3. コロナ禍の中、子どもたちの体や心の変化と取り巻く状況 (町長・教育長)	(1) 現在コロナ対策としてこども園、小中学校、児童クラブで実施されていることは何か。 (2) コロナ禍での園活動、小中学校での生活学習活動、児童クラブですごし方などの動向認識は。 (3) 小中学生の思いを知るため学校再開後にアンケートなどは実施したか。 (4) 今後、園・学校・クラブで県や国に望むことはあるか。 (5) こども園、児童クラブは、緊急事態宣言の前後そして現在まで休むことなく継続されているのか。